



## 学校運営協議会だより

平成24年8月30日  
平成24年度・第1号

共に学び、共に創る地域の学校「瀬谷さくら小学校」  
～みんなの力で守り育てよう、瀬谷さくら小学校、さくらの子～

### まちと共に 子どもを育てる

校長 八嶋真理子



学校を巡る問題が社会問題として日本中を駆けめぐり、人々の胸に重くのしかかっています。新聞もテレビもただ取り上げるばかりで、解決の術を示すこともできません。子どもを育てるということは、人類誕生からこのかた続いてきた営みにもかかわらず、なぜ今これほど難しくなってしまったのでしょうか。家庭や学校の教育力が地に落ちてしまったと論ずる方もいるかもしれませんけれど、私はそうは思いません。この国の未来を託す子どもたちを、まちの皆で育てていくことが求められているのだと思うのです。それは、この国で古くからあたりまえに行われてきた子育ての方法に他なりません。

開校3年目を迎えた瀬谷さくら小学校は、学校運営協議会を中心に地域の皆様のお知恵とお力を借りしながら、豊かで力強い教育の実現のため邁進しております。今後とも、ご理解、ご協力をお願いいたします。

### 平成24年度 部会構成と担当委員

#### 瀬谷さくら小学校 学校運営協議会

#### 推進委員会（事務局）

網代、馬場、野口、西村、八嶋、松田、境、諏訪

#### 学援隊部会

野口、馬場

#### 教育支援部会

與倉、諸橋  
野口

#### 地域連携部会

飯島、今井  
黒木、三村  
糀山

#### はまっ子部会

青木

#### 広報・ 学校評価部会

西村、太田  
三村

#### 児童を災害から 守る検討部会

網代、馬場  
飯島、糀山

## 平成24年度委員の紹介

役 職	氏 名	区分	団 体 役 職
会 長	網代宗四郎	地域代表	瀬谷区連合自治会町内会連絡協議会 副会長 瀬谷第二地区連合自治会 会長 南瀬谷ニュータウン自治会 会長
副会長	馬場勝己	地域代表	ひなた山地区自治会連絡協議会 会長 ひなた山第二自治会 会長
	太田和男	保護者代表	瀬谷さくら小学校PTA 会長
委員	今井保美	地域代表	ひなた山地区自治会連絡協議会 前会長
	黒木昭博	地域代表	下瀬谷自治会 会長
	飯島通博	地域代表	下瀬谷団地自治会 会長
	西村快晴	地域代表	瀬谷第二地区連合自治会 前総務 下瀬谷第三町内会 元会長
	諸橋茂夫	学識経験者	横浜隼人高校教諭 ひなた山第三自治会 前会長
	野口 元	地域代表	瀬谷さくら小学校学援隊 事務局代表
	青木俊太郎	はまっ子代表	瀬谷さくら小学校はまっ子ふれあいスクール チーフパートナー
	與倉光男	学識経験者	市立南瀬谷中学校 元校長 日向山小学校はまっ子ふれあいスクール 前チーフパートナー
	三村弘美	保護者代表	瀬谷さくら小学校PTA 副会長
	糀山加寿江	保護者代表	瀬谷さくら小学校PTA 副会長
推進員	八嶋真理子	学校代表	瀬谷さくら小学校 校長
	松田恵子	教諭	瀬谷さくら小学校 副校長
	境 伸泰	教諭	瀬谷さくら小学校 主幹
	諏訪 浩	教諭	瀬谷さくら小学校 主幹

5月17日、横浜市教育委員会から柿沼指導主事、池田指導主事を迎え、平成24年度 瀬谷さくら小学校学校運営協議会委員の委嘱式が行われました。

引き続き行われた第1回学校運営協議会では、役員案、平成24年度事業計画案、部会構成とその担当委員案が提案され、それぞれ承認されました。



網代会長



馬場副会長

太田副会長



今井委員



黒木委員



飯島委員



西村委員



諸橋委員



野口委員



青木委員



與倉委員



三村委員



糀山委員



八嶋委員



松田推進員



境 推進員



諏訪推進員

## 平成24年度 事業計画

これまで本校は、再編統合後の児童の健やかな成長を願い、地域が活動と共にしていくために、大人や地域が学校にどう関わり、学校・児童を育てていくかを課題として、学校運営協議会による地域力の連携に取り組んできた。

昨年度は、地域参画型の学校運営について文部科学省の学校運営協議会推進協議会や横浜市教育実践フォーラムでこれまでの成果を発表し、高い評価を得ることができた。

3年目を迎える本年度は、学校としても瀬谷さくら小学校としての新たな伝統を創っていく年となるが、学校運営協議会についても今後の在り方を検討し、より良い方向を見据える年となる。

地域参画型学校運営協議会の在り方の検討・研究を通して、保護者や地域住民の意見やニーズを学校運営に反映し改善に繋げる取組を推進していく。

**(1) 学校運営に関する学校運営協議会の役割とそのために必要な機能、組織の在り方についての見直し**

- ・学校運営協議会の役割、組織のあり方についての検討
- ・瀬谷さくら小学校に有用な組織づくり
- ・地域人材の効果的な活用の在り方

**(2) 保護者や地域住民の意向を適切に把握し、学校運営や教育活動に反映させる方策についての検討**

- ・保護者や地域等の思いや願いを把握するためのアンケート調査の実施と分析
- ・学校の広報活動の在り方について検討しその結果や課題等を公表
- ・学校支援組織の有用な活用と円滑な連携方法の検討

**(3) 学力向上・防災計画・地域連携等についての活動と地域人材の効果的な活用**

- ・教育支援部会・地域連携部会等、各部会の組織・運営体制
- ・各部会の活動方針・活動の在り方・地域人材の効果的な活用の在り方検討
- ・地域コーディネーター養成講座への参加

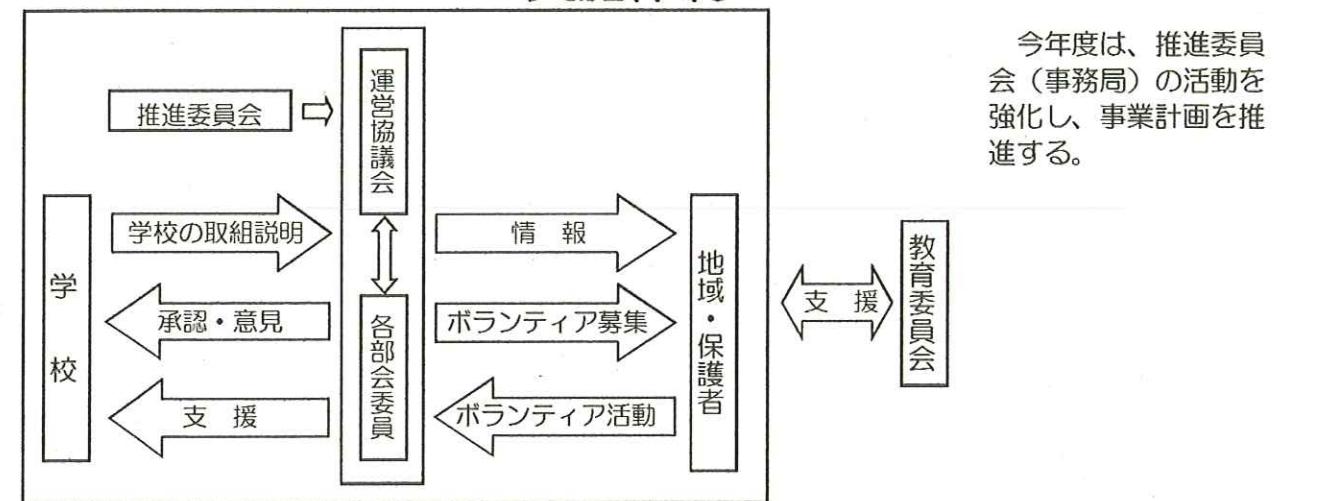
**(4) 地域参画型学校運営協議会の在り方や、積極的な活用方法の在り方の検討**

- ・コミュニティ・スクール推進協議会等に参加し、先進校の事例等を研修し、本校学校運営協議会の今後の在り方や活動について研究する
- ・支援組織への参加意識を高める学校運営協議会の広報の在り方の検討
- ・課題の整理と、結果の保護者・地域・関係機関への広報
- ・有用な学校評価方法の開発と積極的な広報活動の在り方検討

**(5) 学校運営協議会設立による成果と課題の収集**

- ・合議機関として、その役割と責任を果たしているか
- ・設置後の学校経営や既存の学校支援組織の活動への影響を集約する
- ・保護者、地域等に向けて学校運営協議会の活動を広報し、学校評価を通して、設置したことについての評価を受ける

### 実施体制



## 各部会の活動報告

### 学援隊部会

副隊長 馬場勝己



#### アルミ缶回収にご協力 ありがとうございます

回収したアルミ缶の売却代金は、青パトのガソリン代や自動車税など、維持管理費に使われます。皆様のご協力により、回収量は昨年度より増加しています。今後とも、ご協力をよろしくお願い致します。

### 教育支援部会

野口 元



### 次代の日本を担う 子どもたちのために

瀬谷さくら小学校の3回目の夏を迎えるました。今夏はこのほど暑く、連日の30度を超える猛暑となりました。子どもたちは、海や山に涼を求め、夏休みを満喫したと思います。

さて、2年前の4月にピカピカの1年生として入学した子どもたちは、今では3年生。受け答えもしっかりできるようになり、その成長ぶりに目を見張ります。そして今年4月に1年生となった子どもたちも、7月の「瀬谷さくら小学校地域夏まつり」では、盆踊りをしっかり踊ることができました。

学校と地域、そしてそれぞれの家庭がしっかりと連携し、子どもの健やかな成長を育んでいかなければなりません。そのためにも学校運営協議会の役割は重いものがあります。

次代の日本を担う子どもたちの健全育成に、今後も力を注いでまいりたいと心を新たにしております。

### 正門前歩道「止まれ」 の道路表示更新

消えかかっていた「止まれ」の文字と線が、学援隊長の糸山さんのご厚意により、夏休みに更新されました。以前から、警察署や土木事務所に更新をお願いしてきましたが、学校の敷地内といふことで実現せず、そのままになっていたものです。

今回、スクールゾーンの対策として糸山さんにお話ししたところ、「瀬谷さくら小学校の子どもたちの安全のためなら、一刻も早いほうが良い」と、自ら改修を依頼し、費用も負担してくださったものです。本当にありがとうございました。



### 教育支援の輪が広がっています

瀬谷さくら小学校の教育支援にはこれまで多くのグループ、個人の方々が携わってきて頂いています。「相沢川を考える会」「読み聞かせ」「図書ボランティア」「カナリア会」「ウクレレ友遊会」「農業」などの他に瀬谷警察署、瀬谷消防署、瀬谷区役所、交通安全協会などの行政関係などと数えきれないほどです。昨23年度からは長年の念願であった「クラブ活動支援」「算数補充支援」と「盆踊り教室」が始まりました。クラブ活動と算数補充は学援隊のメンバーと校区内のボランティア有志により実施されています。今年度のクラブ活動支援は6月から2月までで10回行われ、1次限45分の正授業です。マラソン、屋外スポーツ、科学、手芸、手品の教室に26名の方が支援しています。昨年度は初めての経験で、授業の進め方についてかなり突っ込んだ意見も出されま

したが、今年は2年目でもあります。算数補充も5月から1月までで30名のボランティアで10回実施されます。2年目となり昨年の経験を生かして九九の教室が新設されたこと、なるべく個人指導に近い指導にするなど充実されたものとなっています。落ち着いてやれば出来る、丁寧な文字で書けば間違いを減らせるなど、個人的には理解できている子がほとんどであるから成績も上がるなど対策と効果が出てきています。

「盆踊り教室」は糸山もと子先生をリーダーとして4人の先生で60人の1年生を指導していただきました。さくら小地域夏まつりでは全員が2日間に亘って交代で櫓に登って踊ることができました。

「算数補充支援」「クラブ活動支援」は後期も継続されます。より充実した活動となるよう多くの地域の方々の参加をお願いいたします。



糸山隊長

## 各部会の活動報告

### 色々な形で地域交流を

新一年生の入学から早4か月が過ぎました。毎朝大きな声であいさつを交わし、元気に登校している姿は可愛く、うれしいものです。

学校運営協議会も色々な活動部会がありますが、私たちが担当する地域連携部会についての活動を改めて紹介したいと思います。

瀬谷さくら小学校は、ご承知のように、旧下瀬谷小学校と旧日向山小学校の少子化に伴い、再編統合され、新設されました。元を辿れば親子関係にあった両校が、再び結ばれると

いうのに因縁を感じます。この瀬谷さくら小学校設立が、子どもたち、或いは地域住民の方々にとって、下瀬谷地域とひなた山地域の交流を深める良い機会であり、その役割として私たち地域連携部会が一助になればと思い活動しています。さくら小地域夏まつりや旧日向山小でのサマーフェスティバルでも、お互いの地域の方々の多くの参加が見られ、大変嬉しく思いました。

これからも色々な形での交流が図れる様、頑張りたいと思います。皆様もご協力のほどよろしくお願ひいたします。

### 異年齢児交流による

#### 自主性、社会性創造を目指して

今年も早夏休みを迎える様々な特色ある活動「ウクレレコンサート・夏休みカレンダー・すいか割り・シャボン玉」等を地域の皆様のお力をいただき行いました。放課後のはまっ子活動において地域全体の皆様の知識特技などのご協力を頂き子どもたちを育てていくことが、運営協議会の一部門として重要だと思います。今後更なるご協力を頂きながら活動を続けていきたいと思います。

さて、今年度の横浜市放課後児童育成施策基本指針は、「すべての子どもたちにとって安全で快適な放課後の居場所を確保する」となっています。

はまっ子ふれあい事業は、自由な遊びを通じて異年齢児間の交流を促

進し、子どもたちの創造性や自主性、社会性を養うことによって、子どもたちの健全な育成を図ることを趣旨とした事業ですが、今年度は障がい児の参加促進についても障がいのある子どもたちにとって大勢の子どもたちと一緒に放課後の時間を過ごし、成長していくことも大切です。また、障がいの有無にかかわらず、集団遊びが苦手な子どもも増えています。さらには人とぶつかりそうになっても避けることができない、人の話をうまく聞けない、等と異変が現れている中、いろいろな仲間と遊び過ごすことによって、子どもたちが思いやりやルールを守ることの大切さを身につけることができ、子どもたちの「障がい」についての理解の芽を育てていきたいと思います。

### 地域連携部会

今井保美



### はまっ子部会

青木俊太郎



### 保護者や地域の人々の

#### 意向を反映させるために

今年度も、「中期学校経営方針」に基づいて策定された「共通取組内容」「重点取組分野」「10の取組分野」を中心に、年度途中と12月の2回、学校評価を行います。

既に6月には、子どもたちや保護者へのアンケート、教職員による自己評価が行われ、現在、その結果の集計や振り返り、改善策の検討が行われています。

学校評価の目的は、PDCAを廻して学校運営の改善に結びつけること

にあります。今年度は、その効果を高めるため、職員会議等を活用して短期間での評価・振り返り・改善を行うことにしています。

また、年2回のアンケートや自己評価だけでなく、算数補充学習支援やクラブ活動支援に参加して頂いたボランティアの皆さんの感想や意見も、その次の回や次年度の企画に反映し、支援活動を充実させることに大変役立っています。

学校評価の結果については、今後の学校運営協議会により報告してまいります。

### 広報・学校評価部会

西村快晴



## 子どもたちを守り育む地域に

PTA会長 太田和男



再編統合により開校したさくら小学校と同じく、学校運営協議会も発足から3年目を迎えました。皆様には学援隊をはじめ地域の行事や種々の活動を通じて、子どもたちの健やかな育ちにご尽力いただいています。PTAを代表しまして、心より御礼申しあげます。

私は、子どもたちには学童期をのびのびと過ごし、楽しい思い出をたくさん作ってもらって、地域への愛着心を育んでいってほしいと願っています。その前提となる地域の安全安心を実現してくださいとしているのが、協議会の皆様の高い志と熱心な活動にあることは申すまでもございません。

PTAとしても何かお手伝いができるだけだと、例年、役員のみで行っていたボランティア活動を一般の保護者の方にもお願いすることにいたしました。たくさんの方がボランティアに参加し、顔見知りになって各自連携を深めることができます。協議会をサポートすることにつながると信じています。又、11月7日には、児童・保護者・地域の皆様が参加できる道徳教育講演会を行い、これまで同様、いじめのない小学校にしたいと思います。

『明るい笑顔で挨拶を交わし地域をこよなく愛するさくらの子を育てよう』これは24年度PTAのキャッチフレーズです。このフレーズのとおり、朝夕の登下校時には、町のあちらこちらから元気な挨拶の声が響き渡るような、そんな明るい地域にしていきましょう。

どうぞ皆様、今後ともさくら小学校に対するご支援、ご協力をお願い申しあげます。

### 瀬谷さくら小学校の ネーム入りテント登場

夏まつりを前に、瀬谷さくら小学校区交流会（会長 粉山金久氏）から、瀬谷さくら小学校にテント一張りが寄贈され、下瀬谷小学校や日向山小学校から引き継いだテントに交じって、「瀬谷さくら小学校」の文字が入ったテントが、初めて登場しました。



### 学校運営協議会 全体研修会

## さくらの会 開催

～育てよう笑顔いっぱいさくらの子～

学校運営協議会の活動発表会です。部会の活動報告だけでなく、相沢川を考える会、読み聞かせ、図書ボランティア、盆踊り、ウクレレ、合唱、畠の先生など、普段、子どもたちのために活動していただいている皆さんをご紹介します。

開催日時 平成24年9月15日 9時30分～11時30分

開催場所 瀬谷さくら小学校 体育館

内 容 1. 学校運営協議会の活動について 綱代 会長

2. 学校運営方針等について 八嶋 校長

3. PTA活動について 太田 PTA会長

4. 児童会の活動報告 さくらプロジェクト児童

5. 各部会の活動報告

- |            |                |
|------------|----------------|
| ①学援隊部会     | ②教育支援部会        |
| ③地域連携部会    | ④はまっ子部会        |
| ⑤広報・学校評価部会 | ⑥児童を災害から守る検討部会 |

6. 意見交換

### 【編集後記】

暑い夏をより熱くしたオリンピックは史上最多のメダルを獲得して終わりました。水泳やサッカー、バレー、卓球など、個人技より団体競技が注目されたオリンピックもありました。中でも、水泳の北島選手を盛り立てたチームワークは、選手たちだけでなく、見ている私たちにも大きな感動を与えてくれました。

瀬谷さくら小学校でも「他を思いやれる子」の育成を目指の一つに掲げています。ことばによる教育だけでなく、学校運営協議会でも、このような生きた教材を提供出来るように努力してまいりたいと思います。（西村）

学校運営協議会だより  
平成24年度・第1号

平成24年8月30日  
横浜市立瀬谷さくら小学校  
学校運営協議会  
発行責任者  
会長 綱代宗四郎  
編集  
広報・学校評価部会